

応用電子物性分科会設立80周年記念シンポジウム

日時：2024年3月23日(土)13:30~18:10

会場：1BL (1号館)

応用電子物性分科会は2023年度で設立80周年を迎えました。本分科会では、材料物性からデバイス応用まで広い分野を扱ってきました。

そこで、本分科会の幹事長を務められた研究者の皆様をお迎えした記念シンポジウムを企画しました。これまでの応用電子物性分野の発展を振り返るとともに、本分野の将来の展望についても議論します。

基調講演

“応用電子物性分科会活動と、化合物半導体の研究を振り返って”

名西 懐之 (立命館大)

招待講演

“応用電子物性と周辺分野、工学、そして異分野との融合”

荻野 俊郎、田中 陽一郎、杉本 千佳 (横浜国大)

“電子デバイスと材料 —応用電子物性分科会80周年によせて—”

徳光 永輔 (北陸先端大)

“応用電子物性分科会80周年に寄せて”

山田 明 (東工大)

“応用電子物性分科会創立80周年によせて”

須原 理彦 (都立大)

“光援用走査プローブ顕微鏡法の開発と太陽電池材料評価への応用”

高橋 琢二 (東大)

“ナノスケール電子デバイスの造形と機能～単分子トランジスタ、メモリ、ガスセンサーからELGPナノポアDNAシーケンサーまで～”

真島 豊 (東工大)

“MBEつながり”

赤羽 浩 (情通機構)